

情報理工学部 情報理工学科 専門教育科目カリキュラムマップ

令和6（2024）年度入学者

【 教育研究上の目的 】								【 ディプロマ・ポリシー 】										
情報理工学の高度な知識・スキル・応用力と情報に関する高い倫理観を有し、これらを活かして進展著しい情報化社会の最先端領域に立ち、新しい社会の創造に積極的に携わる人材を養成することを目的とする。	(1)獲得する専門分野の知識とスキル	a	自然科学のうち情報理工学に関連する科学技術の基礎的で幅広い知識とスキルを有する。															
		b	情報理工学の基礎として、プログラム作成などの技術を修得し、問題解決のための基礎的スキルを十分に身に付けています。															
		c	情報理工学のうち特定の領域・分野に関する深い知識とスキルを有する。															
		d	社会人として情報理工学を活用した職業に携わるための基礎的知識と技能を有し、理解している。															
授業科目名	単位数	配当年次	思考力	幅広い教養	主体性	発信力	協働性・協調性	倫理性	創造性	資質・能力								
										① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧								
										専門知識		専門技能						
										情報 科 技 工 学 分 野 の	情 報 シ ス ト テ ム と 人 間 の	デ ー タ と 論 理 情 報 の	プ ロ グ ラ ミ ン グ	特 定 分 野 の 技 能	基 礎 的 技 能			
プログラミング演習A	2	1												●				
コンピュータのための数学	2	1											●					
コンピュータ概論	2	1										●						
情報理工学概論	2	1	●									●						
プログラミング演習B	2	1												●				
プログラミング演習C	2	2											●					
情報理工学実験 A・B	4	2				●		●			●	●	●	●	●	●	●	
プロジェクト演習	2	3			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
微分積分Ⅰ	2	1												●				
線形代数Ⅰ	2	1											●					
電子回路	2	1		●			●				●						●	
線形代数Ⅱ	2	1											●					
離散数学	2	1										●						
論理回路Ⅰ	2	1									●							
ヒューマンインターフェース	2	1										●						
ブレインマシンインターフェース	2	1					●					●				●		
デジタルファブリケーション	2	1			●					●	●	●				●		
情報セキュリティ基礎	2	1					●	●						●				
確率と統計	2	1												●				
微分積分Ⅱ	2	1												●				
数理論理学	2	2												●				
運動の数学	2	2										●						
コンピュータネットワークⅠ	2	2									●							
アルゴリズムとデータ構造	2	2											●					
神経科学Ⅰ	2	2										●						
情報理論	2	2											●					
多変量解析の初步	2	2											●					
産業システムセキュリティ	2	2			●				●				●			●		
データ解析の基礎	2	2											●					
信号処理Ⅰ	2	2										●						
組込みシステム論	2	2										●				●		
コンピュータアーキテクチャⅠ	2	2									●							
ソフトウェア工学Ⅰ	2	2						●				●						
コンピュータネットワークⅡ	2	2										●					●	
最適化理論	2	2												●				
神経科学Ⅱ	2	2										●						
電気回路理論	2	2									●							
脳生体情報計測	2	2										●					●	
機械学習入門	2	2											●					
情報セキュリティ特別講義	2	2						●	●		●							

授業科目名	単位数	配当年次	資質・能力										
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
			思考力	幅広い教養	主体性	発信力	協働性・協調性	倫理性	創造性	情報科学工学技術分野の	情報システムと人間の	データと論理情報の	プログラミング
自然言語処理	2	2									●		●
信号処理Ⅱ	2	2								●		●	
データベースシステムⅠ	2	3								●			
画像処理	2	3								●	●		
コンピューターアーキテクチャⅡ	2	3								●			
オペレーティングシステム	2	3								●			
音響メディア論	2	3								●	●		
実践情報セキュリティ	2	3			●		●	●			●		●
ユーザインターフェース設計	2	3			●					●			●
パターン認識と機械学習	2	3									●		●
組込みハードウェア設計	2	3			●					●		●	●
センサと計測	2	3								●			
組込みシステム実践論	2	3								●	●		●
実践Webテクノロジ	2	3								●		●	
分散処理システム	2	3								●	●	●	●
感性工学	2	3								●	●		●
コンピュータグラフィックス	2	3								●	●		
言語オートマトン	2	3									●		
インタラクションデザイン論	2	3			●	●	●		●		●		●
数値計算	2	2									●		
応用プログラミング（アルゴリズム）	2	2								●		●	
微分積分Ⅲ	2	2								●			
論理回路Ⅱ	2	2								●			●
応用プログラミング（Python）	2	2								●		●	
応用プログラミング（Java）	2	2								●		●	
応用プログラミング（C）	2	2									●	●	
応用プログラミング（データ解析）	2	2								●	●		
応用プログラミング（Web）	2	2								●		●	
制御理論	2	2								●			
技術と社会	2	3			●					●	●		
ソフトウェア工学Ⅱ	2	3								●		●	
ハードウェアセキュリティ	2	3								●			●
データベースシステムⅡ	2	3									●		●
プログラミング言語	2	3								●		●	
現象の数学	2	3									●	●	
計算知能	2	3									●	●	
技術英語	2	4				●	●	●					●
情報理工学特別研究Ⅰ	2	3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
情報理工学特別研究ⅡA・ⅡB	6	4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大学数学の基礎演習Ⅰ	1	1									●		
情報リテラシ基礎演習	1	1											●
大学数学の基礎演習Ⅱ	1	1									●		